

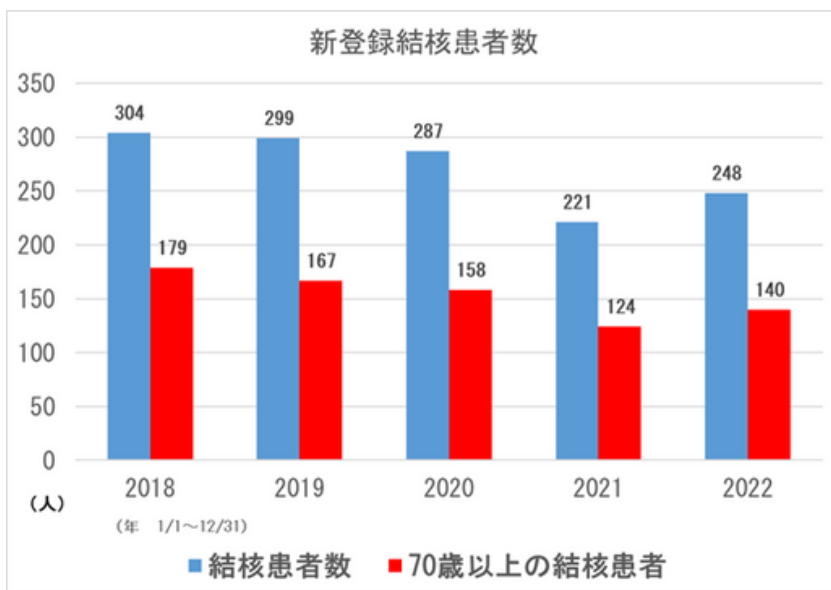
9月24日から9月30日は 結核・呼吸器感染症予防週間です

日本の結核の現状

結核は今も日本で1年間に1万人以上が新たに結核と診断されている重大な感染症です。

そして1500人以上の方が結核によって命を落としています。

茨城県でも、200人以上の方が結核と診断され治療を受けています。



特に**70歳以上の高齢者の結核患者が多い**です。



シールぼうや
シールハイハイ
たすけあインコ

結核の感染経路



結核は、結核菌によって主に肺に炎症が起こる病気です。

結核菌を出している結核患者の咳やくしゃみなどのしぶきと一緒に、結核菌が空気中に飛び散ります。

それを周りの人が肺の奥まで吸い込むことによって感染します。

結核を早期に発見するために

たんのからむ咳・微熱・身体のだるさなどが2週間以上続く場合は、結核の可能性があります。**早めに医療機関を受診**しましょう。

赤ちゃんが結核に感染すると重症化しやすいため、**生後5か月から8か月の間にBCG接種**をしましょう。

1年に1回、胸部X線検査を受けましょう。

